

目標達成計画

作成日: 平成 23 年 11 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	利用者や家族からの思いや意見に対して、職員間で共有ができておらず、利用者の思いに添ったケアが不十分である。	利用者や家族からの思いや意見に対して、一部の職員だけでなく、全職員が共有、対応できるようになる。	①利用者および家族からの思いや意見が記入できるように、ノートを作り、聞いた職員が、記入をし、共有と対応をできるようにしていく。	1ヶ月
2	35	本年度、同敷地内に、介護付有料老人ホームが開設し、現状、グループホームにおいて、避難訓練および災害対策が実地できていない。	避難訓練の実施により、災害時での、職員の対応の確立ができる。	①本年度中に、はまぼうふう全体での避難訓練の実施および参加をしていく。 ②会議等にて、避難訓練の勉強会を実施し、災害時の対応を学ぶ機会を作る。	12ヶ月
3	49	利用者の身体機能低下もあるが、最近、外出支援が、少なくなっている。	定期的に、利用者の希望に添った、外出支援を行うことができる。	①1に連動して、利用者の声を確認し、散歩やドライブなどを定期的におこなっていく。 ②同敷地内の他事業所の企画に、参加し、気分転換を図っていく。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。